

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2007年1月1日から2013年12月31日までに膵頭十二指腸切除術が行われた514症例			
②研究課題名	膵頭十二指腸切除術後膵液瘻における膵管ステントの意義－後ろ向き観察多施設共同研究－			
③実施予定期間	2016年1月～2017年12月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	山上裕機	所属	和歌山県立医科大学第2外科
⑥当院の研究代表者	氏名	蘆田良	所属	肝胆膵外科
⑦使用する検体・データ	診療録			
⑧目的	膵頭十二指腸切除の術後膵液瘻は、手術関連死亡につながる可能性のある合併症です。今まで膵管ステントの留置と膵液瘻の発生に関して議論がされてきましたが、膵管ステントが膵液瘻を減少させるかどうかの結論は出ていません。膵頭十二指腸切除における膵管ステントには、外瘻、内瘻、ステント無しの3種類の方法がありますが、このうちのどれが膵液瘻を減少させるかという比較を行った研究はありません。今回、膵管ステントの種類の違いが膵液瘻の独立した危険因子になるかどうかを評価します。			
⑨方法	診療録より必要な情報を後ろ向きに収集し、膵管ステントの種類（外瘻、内瘻、ステント無し）で3つのグループに分けて、膵頭十二指腸切除の術後膵液瘻発生頻度を比較検討することによりこれらが膵液瘻の独立した危険因子になるかどうかを評価します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2016年1月4日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属しません。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長